

令和2年度使用 小学校体育科（保健）調査資料

発行者	調査内容
東京書籍	<p><交通安全意識を高める内容について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 4ページと最も5社の中で最も多く紙面を割いており、交通事故に遭う瞬間のはっきりさせるような写真からの導入、車の制動距離を車の絵を入れて分かりやすく説明するなど効果的な内容になっている。 <p><適切かつ効果的な資料の掲載について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 資料が28ページで、表・グラフ数とも最も豊富で記入欄も広い。具体的にはAEDの使い方など実生活に生かせる内容の資料が掲載されており、発展資料としてコンピュータやスマートフォンと健康についても掲載している。 ○ 3.4年生の最後に生活安全資料を取り上げ高学年の学習につなげるようにしている。 <p><児童の思考を深める内容について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「深める・伝える」指導過程を設定し児童の思考を深める内容を意識している。 ○ 学習指導要領解説に例示された文言を意図的に太字にすることで重要な点を踏まえ、思考につなげられるような工夫が見られる。また、思考力・判断力等を育成していくこととして例示されているけがの手当てを実習扱いとして掲載している。 <p><学習の見通しの明示について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小単元構成が全て4ページで、児童が課題に気づき、調べ解決し、深め、まとめ生かすという構成になっており、同じ流れで徹底しているので学習の見通しが立てやすい。 ○ 単元の扉に目標と学ぶ内容が「進め方」という形で示されており、学習の見通しが立てやすいように工夫されている。これは5社のうち1社のみである。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ カラーユニバーサルデザインを用い、見やすく読み間違いにくいようにしている。
大日本図書	<p><交通安全意識を高める内容について></p> <ul style="list-style-type: none"> △ 取り扱いが2ページとなっており、資料も含めて少々物足りなさが感じられる。 <p><適切かつ効果的な資料の掲載について></p> <ul style="list-style-type: none"> △ 記入できる欄がせまく、別にプリントを作成する必要があるものと思われる。 △ 病気の予防のところで病原菌の写真が扱われているが白黒で見えづらい。 <p><児童の思考を深める内容について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 毎時間の内容に「活用して深めよう」のコーナーを設置しており思考力を深めるための工夫がなされている。 <p><学習の見通しの明示について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小単元の導入全てに人物探しゲームを取り入れ、児童の興味を引く内容としている。 ○ 1時間の学習内容が見開きで示され活用しやすくなっている。 △ 見開きで1時間が構成されているので全部見えてしまうという弊害もある。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ カラーユニバーサルデザインを用いている。
文教社	<p><交通安全意識を高める内容について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 3ページの紙面を割いており、ある程度児童の交通安全意識を高めることができる内容であると考えられる。 <p><適切かつ効果的な資料の掲載について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 水の事故についての資料を多く取り入れている。 △ 病原体の写真が白黒で分かりづらい。

	<p><児童の思考を深める内容について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 単元のもとは、個々の「〇〇宣言」と題して生活に生かすページが掲載されている。 ○ 「新しい自分にレベルアップ」として、あなたならどうするというコーナーにより児童の思考を深める内容を取り入れている。 ○ 「考えてみよう」コーナーを設定し各単元で工夫して思考を深める内容を掲載している。 <p><学習の見通しの明示について></p> <p>△ 学習活動という名称を使い、学習過程を示してはいるが単元や小単元ごとに一定した流れを設定していない。</p> <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ユニバーサルデザインに配慮した編集をしている。
<p>光文書院</p>	<p><交通安全意識を高める内容について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 2ページの扱いであるが、発展資料等の2ページを合わせると4ページで5者の中で最も多く紙面を割いており「歩きスマホ」や内輪差等の資料が特徴的である。 ○ 自転車の安全な乗り方についての資料を掲載している。 <p><適切かつ効果的な資料の掲載について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スマートフォンやタブレットの使い方と生活のリズムについて掲載している。 ○ 関連するQRコードについてどの教科書にも掲載はあるが、本者のみダイレクトに調べたいことにつながるようになっている。さらに、ASUKA モデルの扱いなど発展的なコーナーが多いことが特徴で他社の倍近い数の資料が掲載されている。 <p><児童の思考を深める内容について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ところどころ、「考えよう」というコーナーを設定している。 <p><学習の見通しの明示について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各単元のトビラのページが4コマ漫画となっており、そこで学習内容を確認できるよう工夫されている。 ○ 学習過程は表現が単元ごとに異なってはいるが、流れは一定したものになっている。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 資料の配色を工夫し見やすくしていることが特徴で特に専門的なところに見てもらっているとの説明が記載されている。
<p>学研教育 みらい</p>	<p><交通安全意識を高める内容について></p> <p>△ 2ページの紙面の中で多少窮屈感があり、資料としては物足りなさが感じられる。</p> <p>△ 自分たちがどうすればではなく、一般的な取り上げ方になっている。</p> <p><適切かつ効果的な資料の掲載について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 悩み相談の資料に力を入れており地域の相談先を調べられる工夫がされている。 ○ 3.4年生の巻末資料「安全な生活のために」を掲載し高学年につなげている。 <p><児童の思考を深める内容について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「考える・調べる」コーナーで「考える」視点を設定しているところも見られる。 ○ 「まとめる・深める」コーナーにより、学んだことを生かし考える内容となっている。 <p><学習の見通しの明示について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 見開きで「つかむ」「考える・調べる」「まとめる・深める」学習過程を統一している。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ カラーユニバーサルデザインに配慮して作成されている。